

所在	久留米市田主丸町	事業主体	田主丸中央病院
問い合わせ先	TEL:0943-72-1621	見学	
施設名	田主丸中央病院	運転開始年	平成21年5月
出資比率	50%	原料	木質チップ(背板)
利用法	熱利用	原料調達費	1,500円/㎡

システムフロー
(フロー図)

木質バイオマスボイラー室



【木質バイオマスボイラーの概要】

出力：550 kW (473,000kcal/h)

燃料：木質チップ

型式：UTSR-550

(スイス、シュミット社製)

温水

田主丸中央病院



サンライフ聖峰



ウエルネスセンター



出典：医療法人 聖峰会 パンフレット

システムフロー
(施設全景)



木質ボイラ用建屋



木質チップ投入口



木質ボイラの様子

施設仕様	設備形式: 木屑焚きボイラーによる熱利用 ・木屑焚きボイラ 550kW (スイス シュミット社製、巴商会納入) ・八女べんがら村と全く同じシステム
運転状況	①稼働時間 24h/日、年間ではメンテ以外は運転 ②熱利用 465kWボイラ(2基)、116kWガスボイラ(2基)、112kWガス給湯器(7基)のすべてを代替している
コスト (イニシャルコスト)	約9,600万円(ボイラ本体、ボイラ建屋、チップ貯留庫などを含む) 建屋を除くボイラに補助金(1/2)を受ける
コスト (ランニングコスト)	一日10~12立方の購入費(チップ購入費 1,500円/m³) 灰は、肥料分が多く、肥料業者が引き取っている
効果	①重油の消費量が大きく削減となり、その額は40~50万円/月に及ぶ。 一日10~12m³の購入費(チップ購入費 1,501円/m³) 灰は、肥料分が多く、肥料業者が引き取っている ②CO₂削減量は、約500tと推定されている
施設運営上の課題	課題は、ほとんど見あたらない。ボイラの完成度が高く、製紙用チップに匹敵するような上質のチップが利用されており、両方相まって非常に安定した稼働となっている。